

リフォーム工事の 業者選び10のポイント

～ リフォーム工事で
失敗しないための必読書～



外壁塗装・防水・外構工事の専門店!

ちゅらら工房



はじめに

こんにちは、ちゅらら工房株式会社 代表取締役 具志直人と申します。
このたびはこの小冊子をご覧いただきありがとうございます。

お客様から頻繁にご相談をいただくことがあります。
内容は次のようなことです。

「見積内容の違いを教えてください。」

「私達は専門家じゃないから技術的な細かいことを言われても比較検討ができない。」

「金額だけでしか違いがわからない。」

リフォーム工事、建築の仕事は形がなく、完成し月日が経過しないと良い結果か悪い結果か分からないということがあります。

そのようなことで業者選びは非常に難しくなっております。

そこで、このたびリフォーム工事の業者選び10のポイントをご紹介します。

お客様の判断基準となり、ためになる情報ですので最後までお読みいただければ幸いです。

目次

- ポイント① 会社・担当者は誠実な人ですか？
- ポイント② 事務所はありますか？実際に店舗に行って雰囲気を確認していますか？
- ポイント③ 地域活動、社会へ貢献している会社ですか？
- ポイント④ 工事の実績は豊富ですか？
- ポイント⑤ 建築業許可証、専門技術資格はありますか？
- ポイント⑥ 工事保証、アフターメンテナンスは備わっていますか？
- ポイント⑦ お客様の求めている提案書、見積内容になっていますか？
- ポイント⑧ 金額だけで業者を決定していませんか？
- ポイント⑨ 専門業務に精通し、経験、知識は豊富ですか？
- ポイント⑩ 工事保険に加入している会社ですか？

★工事業者選び10のポイント チェックリスト

ポイント①

会社・担当者は誠実な人ですか？



ちゅららペイントスタッフ

業者選びでは人間性が重要です。信用、信頼できる会社なのか？担当者は誠実な人なのか？

お客様が安心して仕事の依頼ができそうな会社を選びましょう。

仕事の技術や能力が高くても、お客様の相談を親身になって聞いてくれないなど、そんなことがあれば信頼して仕事を依頼することはできません。リフォーム工事を行う大きな目的は、快適な住空間をつくるためです。

お客様と真剣に向き合い、考え、行動する会社、担当者を選びましょう。

ポイント②

事務所はありますか？ 実際に店舗に行って雰囲気を確認していますか？

訪問販売営業、チラシなどで初めて工事業者と知り合った場合は、事務所に訪問してみましよう。

リフォーム工事は現場での打合せが多く、工事業者の事務所へ出向く機会がありません。

ですので、自主的に事務所に訪問し、雰囲気を確認してみましよう。

綺麗な事務所はその会社の日頃の習慣が詰まった場所ですので、仕事の質にも大きく関わってきます。ぜひご自分の目で見て確かめてください。

また、会社の評判は積極的に情報収集することをおすすめいたします。



ちゅららペイント事務所

ポイント③

地域活動、社会へ貢献している会社ですか？



子供お仕事体験わくわくワーク

お客様が選ぼうとしている工事業者が、『視野を広く、地域社会に貢献している会社か？』を判断基準にすることもオススメです。仕事は世のため人のために役立つ事で成りたっています。きっと評判のいい業者でしたら、お客様へのお役立ちはもちろん、地域に根ざし、地域社会へ貢献している活動を行っていると思います。

担当者に直接聞いてみたり、ホームページを確認するなど、その業者の活動もチェックしてみましょう。

ポイント④

工事の実績は豊富ですか？ 工事中・完成現場へ見学に行ってみましょう

何度も工事の依頼をし、長いお付き合いをしている業者には安心して工事を依頼する事ができますね。

しかし初めて工事を依頼する際は、工事の実績を確認しましょう。工事中の現場に出向いて現場の雰囲気を確認したり、職人に話を聞いたりすると安心材料にもなります。

その他にもホームページに掲載されている施工実績を確認したり、近くの完了した現場に行き仕上がりを確認することもオススメいたします。百聞は一見に如かずです。

営業マンの上手な口に乗せられないように気をつけましょう。



外壁塗装リフォーム現場

ポイント⑤

建設業許可証、専門技術資格はありますか？

建設業の許可票			
商号又は名称	ちゅらら工房株式会社		
代表者の氏名	具志 直人		
一般建設業又は特定建設業の別	許可を受けた業種	許可番号	許可年月日
一般建設業	建築工事業 大屋根工事業 タイルれんが・ブロック 塗装工事業 防水工事業 内装仕上工事業	沖縄県知事許可 (般-1)第13699号	令和元年5月31日
この店舗で営業している建設業種 建築工事業、大工工事業、屋根工事業、タイルれんが・ブロック工事業、塗装工事業、防水工事業、内装仕上工事業			

ちゅらら工房建設業許可



資格証明書

「建設業許可証」とは？

建設業法に基づき、建設工事を請け負うために必要な許可証です。（政令で定める軽微な工事は、建設業許可証が不要）

また、建設業許可を取得するためには下記のような厳しい審査があります。

(1)「取締役」もしくは「個人事業主」としての経験が5年以上 (2)国家資格を持った専任技術者が営業所ごとにいる (3)請負契約に関して誠実性がある (4)財産的基礎または金銭的信用を有している

その他にも厳しい審査基準がありますので、建設業許可証を保有している業者は誠実な会社という判断材料になります。

専門的な「技術資格保持者」が在籍している事も判断基準となります。たとえば、建築士、施工管理技士、塗装技能士、防水技能士など、依頼したい工事内容で確認しましょう。

ポイント⑥

工事保証、アフターメンテナンスは備わっていますか？

工事保証、アフターメンテナンスはとても大事です。工事が完了して月日が経つと、不具合が起きてくる場合もあります。

そんな時に駆けつけてくれる業者なのか見分けるポイントは、①誠実な会社、人か？ ②会社は近い場所にあるか？ ③評判は良いか？などがあげられます。

ここで注意が必要なこともあります。長期保証を伝え、その後会社が無くなっていったというケースも多くあります。ですので、工事依頼を考えている業者が『永続的に経営を営む姿勢があるのか？』ということも確認する必要があります。



屋根の点検

ポイント⑦

お客様が求めている提案書、見積書になっていますか？



提案書・見積書もチェックしましょう

提案書や見積書がお客様の求めているものになっているか？正確で分かりやすいか？などはとても大事なことです。

工事の内容を示す提案書や見積書が分かりやすく丁寧な担当者は、お客様にきちんと理解をしてもらいたいと考え行動しています。また、見積り内容の変更や追加見積りの場合も快く相談にのり、しっかりと対応をする担当者だと信頼関係を築くことができます。

ポイント⑧

金額だけで業者を決定していませんか？

リフォーム工事の際は相見積をもらう事が一般的ですが、業者を選ぶ基準として金額に重点を置きがちですね。そこで相見積書をもつ目的を再度認識してみましょう。

リフォーム工事の目的が『住まいをより長く快適に保ちたい！』『お金をかけて行う工事だから、ちゃんとした会社をお願いしたい』などであれば、その会社や担当者の質も考慮しなければなりません。いい会社はお客様のことを考え行動しています。もちろんそのような業者は金額を抑える提案、品質の良い工事内容をお届けする努力も行っていると思います。

しかし、過度な安さ重視になると大事な目的からずれてしまい、結果的に『仕事の質が悪くなってしまった！』という事例は沢山起きています。そのような事からも過度な値引きをして仕事を欲しがめる業者や、極端に金額が安すぎる業者を選択することはオススメできません。



業者選びはしっかりと！

ポイント⑨

専門業務に精通し、経験、知識は豊富ですか？



熟練の技術者

プロフェッショナルとしての能力も大事なポイントです。日々の仕事を通して学んだ技術、知識がありますので、お客様の質問にも的確にアドバイスを出してくれたり、良い提案をしてくれます。経験も知識も豊富な業者、担当者を選びましょう。

気になる事、分からない事はとにかく質問しましょう。経験豊富な担当者は大体の事は経験値として蓄えており、予期せぬ問題にも迅速に対応できるため安心して工事を任せることができます。

また、キャリアが浅い場合だとしても、誠実な担当者は素直に「すみませんお調べするので持ち帰ります」などはっきりと伝えるはずです。質問に対して曖昧な返答をするような業者は避けましょう。

ポイント⑩

工事保険に加入している会社ですか？

建築現場は常に危険と隣合わせです。日頃気をつけていても事故が起きる場合があります。そんな時に大事なものが工事保険です。(1)賠償責任保険（工事現場、近隣の人、物にもしもの事があった時の賠償保険）(2)建築工事保険（工事期間中に発生した建物などへの損害保険）(3)現場で働いている職人達の傷害保険、社会保険など、さまざまな種類の保険があります。

保険に加入しているから安心というわけではありませんが、万が一事故が起きた場合も早期解決することができます。

各種保険が完備されている業者は少ないため、きちんと確認する事をオススメいたします。



安全第一
SAFETY FIRST

★工事業者選び 10 のポイント チェックリスト



No.	チェック内容	社	社	社
1	会社、担当者は誠実な人ですか？			
2	事務所はありますか？ 実際に店舗に行って雰囲気確かめていますか？			
3	地域活動、社会へ貢献している会社ですか？			
4	工事の実績は豊富ですか？ 工事中・完成現場へ見学に行ってみましょう。			
5	建築業許可証、専門技術資格はありますか？			
6	工事保証、アフターメンテナンスは備わっていますか？			
7	お客様の求めている提案書、見積内容になっていますか？			
8	金額だけで業者を決定していませんか？			
9	専門業務に精通し、経験、知識は豊富ですか？			
10	工事保険に加入している会社ですか？			